

南校舎との接続部から見た新校舎内部

新校舎正面（10月上旬に撮影）

横越中学校校舎改築工事

来年2月完成に向け、順調に工事進む

横越中学校の校舎老朽化に伴い、改築工事が現在行われています。今年2月中旬から3月下旬まで、グラウンド側の北校舎を解体し、新校舎を建設中です。新校舎の特徴は、鉄筋コンクリート3階建てで、外壁はクリーク色、屋根は緑色、内装には木目が美しい木板が貼られます。各教室からインターネットに接続可能。図書室とコンピュータ室を隣接させ、生徒たちの学習能力の向上を図ります。新校舎正面の2・3階にベランダを設け、虹色のガラスやベンチなどが並ぶ読書コーナーを2階に設置し、生徒たちのくつろぎの空間となるよう工夫されています。プロジェクトなどを完備した多目的教室など校舎の一部を民間に開放し、生涯学習にも使いやすい校舎になる予定です。

現在は校舎本体のコンクリート打ちを終え、屋根と内装の工事が行われ、順調に工事が進んでいます。12月頃に足場が取り外され、現在使用されている南校舎と接続。完成は来年2月末の予定です。来年3月に新校舎での生活が始まり、平成15年度に入ること、中学校正面の東校舎が解体され、広い前庭や駐車場などが整備されることになっています。

横越中学校の校舎老朽化に伴い、改築工事が現在行われています。今年2月中旬から3月下旬まで、グラウンド側の北校舎を解体し、新校舎を建設中です。新校舎の特徴は、鉄筋コンクリート3階建てで、外壁はクリーク色、屋根は緑色、内装には木目が美しい木板が貼られます。各教室からインターネットに接続可能。図書室とコンピュータ室を隣接させ、生徒たちの学習能力の向上を図ります。新校舎正面の2・3階にベランダを設け、虹色のガラスやベンチなどが並ぶ読書コーナーを2階に設置し、生徒たちのくつろぎの空間となるよう工夫されています。プロジェクトなどを完備した多目的教室など校舎の一部を民間に開放し、生涯学習にも使いやすい校舎になる予定です。

現在は校舎本体のコンクリート打ちを終え、屋根と内装の工事が行われ、順調に工事が進んでいます。12月頃に足場が取り外され、現在使用されている南校舎と接続。完成は来年2月末の予定です。来年3月に新校舎での生活が始まり、平成15年度に入ること、中学校正面の東校舎が解体され、広い前庭や駐車場などが整備されることになっています。



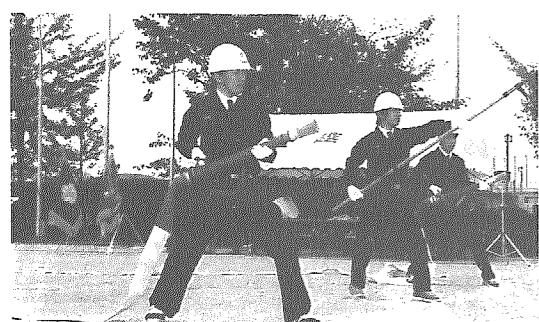
11月9日
▼
15日

秋の全国火災予防運動

「消す心 置いてください 火のそばに」

11月9日から15日まで、「秋の全国火災予防運動」が行われます。これから寒くなるにつれ、暖房器具など火を扱うことが増えてきます。火の元には十分注意し、火災が発生しないように気をつけましょう。

火災発生のお問い合わせは
火災情報案内サービス ☎382-0119
(☎382-0117 ☎382-0118も利用可)



小学校の校舎外壁と体育館屋根の工事完了

子どもたちが元気に安心して学べる環境整う

横越小学校の校舎外壁と体育馆屋根の大規模な補修工事が行われ、このほど無事完了しました。

萬一に備えて、きびきびと訓練
横越町消防団秋季合同演習

10月6日、横越小学校グラウンドを会場に、横越町消防団秋季合同演習が実施され、町内6分団の消防団員およそ160名が参加しました。

はじめに浅見町長から「住民の生命と財産を守るために、日々訓練に励んで下さい」と訓示がありました。「団員の一層の団結と活動を期待します」と訓示があつた後、町長や来賓等による開会式が行われました。



今年8月に県消防大会で6位に入賞した小杉分団の団員が、小型ポンプ操法の模範演技を披露しました。姿勢服装点検を実施。続いて、今年3月に新校舎での生活が始まり、平成15年度に入ること、中学校正面の東校舎が解体され、広い前庭や駐車場などが整備されることになっています。



4つの対策

③ ガスコンロなどのそばを離れるときは、必ず火を消す。
④ 逃げ遅れを防ぐために、住宅用火災警報器を設置する。
⑤ 寝具や衣類からの火災を防ぐために、防炎製品を使用する。
⑥ 火災を小さくうちに消すため、住宅用消火器を備える。
⑦ お年寄りや身体の不自由な人を守るために、隣近所の協力体制をつくる。

消防栓の点検についてのお願い

11月14日(木)・15日(金)の午後1時から4時まで、全町に設置されている消防栓の点検を実施しますので、多少水が濁る場合があります。ご理解のうえ、皆さんのご協力をお願いします。

火災発生！ そのとき…あわてずに、冷静な行動を

火災発生を未然に防ぐには、日ごろから家族全員が防災意識を強く持っていることが必要です。地震が起きたときも『グラッ』ときたら確実に火元を消す…というように、的確な判断と行動力があなたの生命を守ります。ここでは、初期活動の3原則を紹介します。

1 早く知らせる

○小さな火事だと思っても、「火事だ！」と大声を出し、隣近所に助けを求める。声が出なければ、やかんなどを叩いて音を出し、異変を知らせる。
○小さな火事でも119番に通報する。当事者は消火にあたり、近くの人間に通報を頼む。

2 早く消す

○出火から3分以内が消火できる限度。水や消火器だけで消そうと思わず、座布団で火を叩いたり、毛布で火を覆うなど、手近なものを活用する。

3 早く逃げる

○天井に火が燃え移ったら、いさぎよく避難する。
○避難するときは、燃えている部屋の窓やドアを閉めて空気を絶つ。